

鈴木 りつか 議員

無会派



問 開庁時間変更の利便性確保は

答 時間外窓口やコンビニ交付で

○令和8年4月1日から実施される市役所等の開庁時間の変更について、以下を問う。

- 問** 変更理由は。
- 答** 総務部長 職員の働き方改革と業務効率化のため。
- 問** 市民生活および行政サービスへの影響は。
- 答** 来庁者の約85%が9時～16時の利用で、影響は限定的。
- 問** 周知方法は。
- 答** 市広報誌、市ホームページ、SNS、庁舎掲示など。
- 問** 利便性低下を補う施策の内容は。
- 答** 時間外窓口、コンビニ交付、オンライン手続きで利便性を補う。
- 問** 時間外窓口の対象業務、利用方法は。
- 答** 住民票、戸籍証明、印鑑登録、マイナンバーカード受取等を予約制で対応。

- 問** 「行かない窓口」とは。
- 答** オンラインで手続きできる行政サービス。
- 問** コンビニ交付およびキオスク端末による交付手数料の減額措置の内容は。
- 答** 令和8年4月1日から300円へ改定するが、1年間に限り100円に減額。
- 問** 窓口サービスの利便性確保の考えは。
- 答** オンライン化の推進で窓口サービス向上を図る。



問 パスポート窓口設置を

答 対応難しく、現状は設置困難

○パスポート窓口の設置について、以下を問う。

- 問** 市民からの要望や問い合わせは。
- 答** 市民生活部長 要望を受けていない。
- 問** マイナポータルによるオンライン申請の割合は。
- 答** 愛知県旅券センターは4割と回答。

- 問** 本市の年間想定件数の試算は。
- 答** 令和7年度は1,200件の想定で、市窓口なら6割の約720件と試算。
- 問** 近隣自治体の状況や導入事例について調査研究を行う考えは。
- 答** 海部地区は津島市と愛西市で旅券窓口を設置。本市は県旅券センターのある名古屋駅まで近鉄15分圏内という利便性などを考慮し、権限移譲を受けないと判断。
- 問** 今後の方針は。
- 答** 専用窓口や人員配置、研修体制が必要で、現体制では設置は困難と判断。

